

令和7年度 事務事業マネジメントシート

1 事業概要		段階： 令和6年度実施事業に係る事務事業評価					6547	鯉6次産業化プロジェクト					農商工部	園芸畜産振興課
		中事業番号		762									所属コード	263000
政策体系		SDGs	広域事業	総合戦略	セーフ	2025	2030	2040	2050	D X 推進	手段		意図（目的）	
大綱（取組）	I「産業・仕事の未来」	2.3		1-3		○	○				市内外での鯉食文化の定着及びPRを図るため、消費者ニーズにあった鯉料理の新商品開発や市内飲食業者への販路開拓を実施する。		郡山ブランド認証産品「鯉」の消費拡大により、郷土料理の復活及び新たな食文化の創造を図り、活気ある郡山市の実現を目指す。	
施策	3 農林業が盛んで、市民の身近な産業となるまち													

事業開始時周辺環境（背景）		現状周辺環境		今後周辺環境（予測）				住民意向分析	
食生活の変化及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により、鯉の消費量は減少し、さらに、郡山産鯉の価格が低迷したことにより、産地衰退の危機を招いていた。		平成27年度からスタートした「鯉に恋する郡山プロジェクト・鯉食キャンペーン」も10年目を数え、多くのメディアでも取り上げられるなど注目を浴び、郡山ブランド認証産品「鯉」に注目した事業推進の機運が高まってきている。		「鯉に恋する郡山プロジェクト・鯉食キャンペーン」の実施により、市内での鯉料理提供店は本事業開始前よりも増加しており、他団体により鯉をキーワードとした事業も展開されるなど、今後も「鯉食文化」の定着に向けた事業の継続が必要と考える。				市町村別生産量全国第一位を誇る郡山の鯉は地元の伝統食材として、市民や関係機関からも注目を浴びており、市全体としての機運が高まっている。	

2 事業進捗等（指標等推移）			まちづくり基本指針五次実施計画		まちづくり基本指針六次実施計画		まちづくり基本指針七次実施計画		まちづくり基本指針八次実施計画		次期実施計画		次期実施計画		まちづくり基本指針	
指標名	指標名	単位	2022年度（令和4年度）		2023年度（令和5年度）		2024年度（令和6年度）		2025年度（令和7年度）		2026年度（令和8年度）		2027年度		2028年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	計画	中間指標 2021年度	最終指標 2025年度
対象指標	市民	人		324,586		322,515		319,680								
活動指標①	鯉6次産業化に関する会議開催	回	4	11	4	12	4	9	4		4		4	4		
活動指標②	PRイベント出展回数	回		19	5	26	19	16	19		19		19	19		
活動指標③																
成果指標①	加工品開発数（累計）	品	10	15	17	16	18	17	19		20		21	22	20	14
成果指標②	鯉料理提供店	店	53	90	58	91	91	106	92		93		94	95	100	120
成果指標③	郡山産鯉生産量	t		660		655		555								
単位コスト（総コストから算出）	鯉料理提供店1店あたりのコスト（鯉食文化の定着）	千円		154		130		155	172		170		168	167		
単位コスト（所要一般財源から算出）	鯉料理提供店1店あたりのコスト（鯉食文化の定着）	千円		140		117		143	159		170		168	167		
事業費		千円		5,565		5,529		10,156	7,545		7,545		7,545	7,545		
人件費		千円		8,284		6,329		6,285	8,284		8,284		8,284	8,284		
歳出計（総事業費）		千円		13,849		11,858		16,441	15,829		15,829		15,829	15,829		
国・県支出金（交付金、県）		千円						0	0		0		0	0		
市債		千円						0	0		0		0	0		
受益者負担金（使用料、負担金等）		千円						0	0		0		0	0		
その他（支援金、復興基金等）		千円		1,197		1,202		1,258	1,200		0		0	0		
一般財源等（人件費含む）		千円		12,652		10,656		15,183	14,629		15,829		15,829	15,829		
歳入計		千円		13,849		11,858		16,441	15,829		15,829		15,829	15,829		
		実計区分	評価結果	継続	継続	継続	継続	拡充	統合	継続						

活動指標分析結果		成果指標分析結果		総事業費（事業費・人件費）分析結果	
鯉とワイン（ふくしま産酒ワイナリー）を活用したツアーコンテンツを展開し、一般参加者を対象にモニターツアーを実施した（3回／年）（2回／年（打合せ）） 「鯉に恋する郡山プロジェクト・鯉食キャンペーン」を12/1～1/31まで開催し、そのほかRojima（すかがわの路地 de マーケット）なイベントへの出店PR、鯉レシピの考案・動画作成など様々な企画を展開した。また、鯉文化の歴史や取扱店舗等情報を掲載した「K01K01マガジン市制100周年号」を20,000部制作・配布し、郡山の鯉のPRを実施した。（7回／年（打合せ）） 市内小中学校の児童・生徒（教職員）を対象に給食で鯉料理を提供した。 首都圏向けを含め16回イベント出展PRを実施した。		・南東北内水面養殖漁業協同組合と連携し「コイのナゲットと玉ねぎ〜バルサミソースあえ〜」を開発し郡山市制施行100周年記念イベントにて販売した。 ・「鯉に恋する郡山プロジェクト・鯉食キャンペーン」も10回目を終え、106店舗の参加店とともにキャンペーンを展開した。 ・生産量が年々減少しており、生産量の回復に向けた取り組みが必要となっている。		【事業費】 ・本市特産品である鯉を全国に発信し地域ブランドを確立するため、南東北内水面養殖漁業協同組合と連携し、鯉の生産振興と販路拡大を図る「鯉に恋する郡山プロジェクト」事業委託料5,361千円（前年度3,721千円）前年比1,640千円増（R6新規 K01K01マガジン制作） ・ツアーコンテンツ事業業務委託料1,267千円 ・内水面漁業振興事業費補助金（鯉給食）3,488千円（前年496千円）前年比2,992千円増	
				【人件費】 昨年並みとなっている。	

3 一次評価（部局内評価）

1 規模・方法の妥当性

3

2 公平性

3

3 効率性

3

4 活動指標  
(活動達成度)

4

5 成果指標  
(目的達成度)

3

1 規模・方法の妥当性

2 公平性

3 効率性

4 活動指標  
(活動達成度)

5 成果指標  
(目的達成度)

1 規模・方法の妥当性

4

2 公平性

2

3 効率性

3

4 活動指標  
(活動達成度)

4

5 成果指標  
(目的達成度)

0

1 規模・方法の妥当性

2 公平性

3 効率性

4 活動指標  
(活動達成度)

5 成果指標  
(目的達成度)

代替事業（有）

ニーズ（小）

○

ニーズ（大）

本市の鯉食文化の復活を狙った「鯉に恋する郡山プロジェクト・鯉食キャンペーン」の事業展開を10年間実施し、本キャンペーン開催以前と比べると市内外での知名度の向上及び消費拡大に寄与してきた。今後も飲食店・販売店等でも鯉を取り扱う店舗を増加させていく可能性は高いため、本事業を6次産業化推進事業に統合し、効果的かつ効果的に「郡山の鯉食文化」の事業を継続する。

5レシ

カウンタレス

キャッシュレス

ペーパーレス

ファイルレス

ムーブレス  
(会議レシ)

気候変動対応

D X  
(デジタル市役所)

部局間協奏

○

○

4 二次評価

(1) 事業手法評価		(2) 事業継続性評価		継続	二次評価コメント
1 規模・方法の妥当性	3		代替事業（有）		
2 公平性	3			5レシ 鯉6次産業化に関する検討会議は計画値を超えて行っているが、鯉の生産量減少対策やさらなる加工品開発及びPRイベントへの出展に対する具体的な対策が必要である。 特に鯉の生産量減少対策については、養殖技術の改善や新たな販路の開拓など生産基盤を強化する必要がある。 「鯉食文化」の復活は地域の伝統を守るとともに、観光資源や地域振興の柱としても重要であることから、引き続き事業を継続する。	(参考) 令和6年度カイゼンのための行動計画
3 効率性	3				
4 活動指標 (活動達成度)	4				
5 成果指標 (目的達成度)	4				
			代替事業（無）		